弊社製品に関するお断り

弊社製品をご使用いただく際には、事前に必ずお読みください。

⚠ 注 意

■ カタログの記載内容

当カタログの記載内容は2023年3月現在のものです。製品改良などのために予告なく記載内容を変更することや当カタログに記載の製品の供給を停止することがあります。したがいまして、ご使用の際は必ず最新の情報をご確認の上、ご使用くださいますようお願いします。

当カタログの記載内容または納入仕様書の範囲外で弊社製品をご使用になり、万一その使用機器に損害、不具合などが生じましても弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

■ 納入仕様書の取り交わし

当カタログに記載の製品の仕様の詳細につきましては、納入仕様書を用意しておりますので、弊社までお問い合わせください。弊社製品のご使用前に、必ず納入仕様書の取り交わしをお願いします。

■ 実機での事前評価

弊社製品のご使用に際しては、使用する機器に実装された状態および実際の使用環境での評価および確認を必ず行ってください。

■ 用途の限定

1. 使用可能な機器

当カタログに記載の製品は、一般的な民生用電子機器【AV機器、OA機器、家電製品、事務機器、情報通信機器(携帯電話、パソコンなど)】、および当カタログもしくは納入仕様書に個別に記載されている機器または弊社が別途承諾した機器に汎用・標準的な用途で使用されることを意図しています。
なお、以下の機器へのご使用につきましては、これらの機器に使用されることを意図した製品シリーズを用意していますので、当カタログまたは納入仕様書の内容をご確認の上、該当製品をご使用ください。

用途	製品シリーズ		品質グレード ※注3
	対象機器 ※注1	カテゴリ (品番記号 ※注2)	
車載	自動車用電子機器(制御系・安全系)	A	1
	自動車用電子機器(ボディ系・情報系)	C	2
産機	通信インフラ・産業機器	B	2
医療	医療機器(国際分類クラスⅢ)	M	2
	医療機器(国際分類クラスⅠ、Ⅱ)	L	3
民生	一般的な電子機器	S	3
	モバイル機器専用 ※注4	E	4

※注1：弊社が認識している当該機器に対して電子部品に求められる一般的な要求仕様に基づき、当該製品シリーズのご使用を推奨するものです。各製品シリーズの対象機器以外の機器へのご使用をご検討の際には、必ず事前に弊社までお問い合わせをお願いします。
※注2：品番上、左から2桁目に「カテゴリ」を示す記号が上表のとおり付されます。詳細につきましては、各製品の品番表記法に関する説明資料をご確認ください。
※注3：各製品シリーズにおいて、上位順に1から4までの「品質グレード」を設定しております。なお、弊社の書面による事前の承諾を得ることなく、各製品の品質グレードに対して上位の品質グレードが設定されている機器につきましては、当該製品をご使用されないようお願いします。
※注4：本製品シリーズは、対象機器を一般的な民生用電子機器のうちモバイル機器(スマートフォン、タブレットPC、スマートウォッチ、携帯ゲーム機など)に限定したものです。設計、仕様、使用環境などが「一般的な電子機器」向け製品シリーズ(カテゴリ:S)とは異なりますので、詳細につきましては、納入仕様書をご確認ください。なお、「一般的な電子機器」向け製品シリーズ(カテゴリ:S)は、モバイル機器用途でもご使用いただけます。

▶当カタログには、紙面の都合上代表的な仕様しか記載しておりませんので、弊社製品をご検討いただく際には、納入仕様書にて詳細な仕様の確認をお願いします。
また、各製品の詳細情報(特性グラフ、信頼性情報、使用上の注意事項など)につきましては、弊社Webサイト(http://www.ty-top.com/)に掲載しております。

2. 個別問合せが必要な機器

当カタログに記載の製品について、その故障や不具合、またそれに起因する誤動作が生命、身体もしくは財産に危害や損害を及ぼす恐れ、または社会に深刻な影響を及ぼす恐れのある以下の機器（当カタログまたは納入仕様書に記載されている使用可能な機器を除く）へのご使用をご検討の際には、必ず事前に弊社までお問い合わせをお願いします。

(1) 輸送機器（自動車駆動制御装置、列車制御装置、船舶制御装置など）
(2) 交通用信号機器
(3) 防災・防犯機器
(4) 医療機器（国際分類クラスⅢ）
(5) 公共性の高い情報通信機器・情報処理機器（電話交換機、電話・無線・放送などの基地局など）
(6) その他、上記と同等の品質や信頼性が求められる機器

3. 使用禁止機器

極めて高度な安全性や信頼性が求められる以下の機器につきましては、弊社製品をご使用されないようお願いします。

(1) 宇宙機器（人工衛星、ロケットなど）
(2) 航空機器 ※注1
(3) 医療機器（国際分類クラスⅣ）、インプラント（体内植込み型）医療機器 ※注2
(4) 発電制御機器（原子力・水力・火力発電所向けなどの機器など）
(5) 海底機器（海底中継機器、海中での作業機器など）
(6) 軍事用機器
(7) その他、上記と同等の安全性や信頼性が求められる機器

※注1：航空機の安全運航に直接、支障を及ぼさない機器【機内エンターテイメント機器、機内照明、電動シート、調理用機器など】に限り、弊社が別途指定する一定条件を満たした場合、弊社製品をご使用いただける場合があります。これらの機器へのご使用をご検討の際には、必ず事前に弊社までお問い合わせをお願いします。
※注2：体内に植込む体内ユニットに加え、それと接続する体外ユニットも含みます。

4. 責任の制限

弊社の書面による事前の承諾を得ることなく、弊社が使用されることを意図していない機器、前述の弊社への問合せが必要な機器または弊社が使用を禁止する機器に当カタログに記載の製品を使用したことによりお客様または第三者に生じた損害に関して、弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

■ 安全設計

安全性や信頼性の要求が高い機器、回路などに弊社製品をご使用の際には、十分な安全性評価や信頼性評価を実施してください。また、保護回路・保護装置を設けたシステム、冗長回路を設けて単一故障では不安全とならないシステムなどによりフェールセーフ設計の配慮を行い、十分な安全性の確保をお願いします。

■ 知的財産権の取扱い

当カタログに記載の情報は、製品の代表的動作・応用を説明するためのものであり、その使用に際して弊社および第三者の知的財産権その他の権利に対する保証または実施権の許諾を行うものではありません。

■ 保証範囲

弊社製品の保証範囲につきましては、納入仕様書に記載されている製品仕様との合致および納入された弊社製品単体の保証に限られ、弊社製品の故障や不具合から誘発される損害に関して、弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、弊社製品が当カタログまたは納入仕様書に個別に記載されている機器に汎用・標準的な用途で使用されることを条件として、取引基本契約書、品質保証協定書など別途書面による契約が締結されている場合は、その内容にしたがって保証させていただきます。

■ 正規販売チャンネル

当カタログの記載内容につきましては、弊社の営業所・販売子会社・販売代理店（いわゆる「正規販売チャンネル」）からご購入いただいた弊社製品に適用します。上記以外からご購入いただいた弊社製品に関しては適用対象外とさせていただきますのでご了承ください。

■ 輸出注意事項

当カタログに記載の製品の一部には、輸出の際に「外国為替及び外国貿易法」並びに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認の上、必要な手続きをお取りいただく必要のある製品があります。ご不明な場合には弊社までお問い合わせください。

▶当カタログには、紙面の都合上代表的な仕様しか記載しておりませんので、弊社製品をご検討いただく際には、納入仕様書にて詳細な仕様の確認をお願いします。
また、各製品の詳細情報（特性グラフ、信頼性情報、使用上の注意事項など）につきましては、弊社Webサイト（http://www.ty-top.com/）に掲載しております。

車載アプリケーションガイド

弊社は、自動車用電子機器を次の4つの区分に分類したうえで、弊社製品毎に、ご使用可能な区分を設定し、それに対応する製品シリーズ（左から2桁目の品番記号が「A」または「C」）を用意しております。したがいまして、自動車用電子機器に弊社製品をご使用の際は、当該区分を必ずご確認の上、それに対応した製品シリーズをご使用くださいますようお願いします。ご不明な場合には弊社までお問い合わせください。

製品シリーズ （左から2桁目の品番記号）	区　分	自動車用電子機器（代表例）
A	制御系	・エンジンECU（電子制御燃料噴射装置） ・クルーズコントロールユニット ・4WS（4輪操舵システム） ・トランスミッション ・パワーステアリング ・HEV/PHV/EV基幹制御（バッテリー、インバーター、DC-DC） ・車載ロケータ（車両位置情報提供装置）　など
	安全系	・ABS（アンチロックブレーキシステム） ・ESC（横滑り防止装置） ・エアバッグ ・ADAS（走る・曲がる・止まるを直接制御する装置）　など
C	ボディ系	・ワイパー ・自動ドア ・パワーウインドウ ・キーレスエントリー ・電動ドアミラー ・デジタルミラー ・車内照明 ・カーエアコン・空調システム ・TPMS（タイヤ空気圧監視システム） ・盗難防止装置（イモビライザ） ・ADAS（センサ、安全装置・パワートレインと連動しない機器）　など
	情報系	・カーインフォテイメント機器 ・ITS／テレマティクス機器 ・インストルメントクラスタパネル ・ドライブレコーダー（カーメーカー純正品）　など

▶当カタログには、紙面の都合上代表的な仕様しか記載しておりませんので、弊社製品をご検討いただく際には、納入仕様書にて詳細な仕様の確認をお願いします。
また、各製品の詳細情報（特性グラフ、信頼性情報、使用上の注意事項など）につきましては、弊社Webサイト（http://www.ty-top.com/）に掲載しております。

車載(制御系・安全系)用 巻線フェライト系パワーインダクタ LAYP シリーズ

シリーズ前の記号は、品番から抽出したものであり、製品の種類や特性などの区分を示すためのものです。

リフロー
AEC-Q200

AEC-Q200 Grade 1 (Grade 1 テスト条件にて評価実施済みです。)
*使用環境温度:-55～125℃

■品番表記法　　*使用温度範囲 : -55～150℃(製品自己発熱含む)

L A Y P	H	1 0 0	6 0	D	L	1 0 0	M	G A
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨

①シリーズ

記号 (1)(2)(3)(4)	
LAYP	車載(制御系・安全系)用 巻線フェライト系パワーインダクタ

(1) 製品群

記号	
L	インダクタ

(2) カテゴリ

記号	推奨機器	品質グレード
A	自動車用電子機器(制御系・安全系)	1

(3) 種類

記号	
Y	巻線フェライト系 ドラムスリーブ型

(4) 特徴、特性

記号	
P	パワーチョーク大電流

②特徴

記号	特徴
H	底面電極(フレームタイプ)

③寸法(L×W)

記号	寸法(L×W)[mm]
060	6.3×6.0
100	10.1×10.0

④寸法(H)

記号	寸法(H)[mm]
40	4.0
45	4.5
60	6.0

⑤使用温度範囲

記号	使用温度範囲[℃]
D	-55～150

⑥包装

記号	包装
L	テーピング

⑦公称インダクタンス

記号(例)	公称インダクタンス[μH]
1R0	1.0
100	10
101	100

※R=小数点

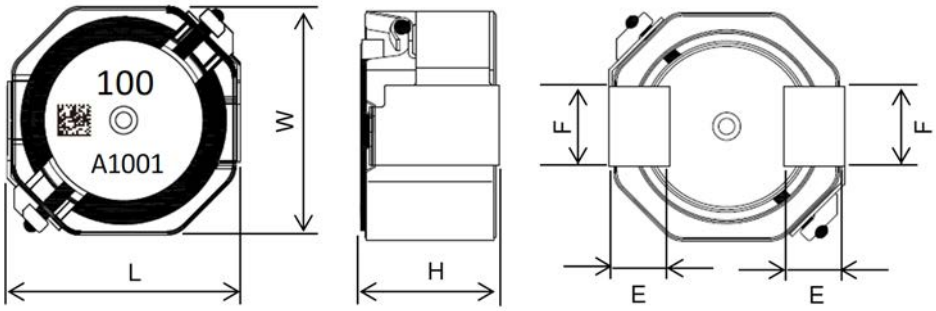
⑧インダクタンス許容差

記号	インダクタンス許容差
M	±20%
N	±30%

⑨管理記号

▸ 当カタログには、紙面の都合上代表的な仕様しか記載しておりませんので、当社製品をご検討頂く際には、納入仕様書にて詳細な仕様の確認をお願いします。
また、各商品の詳細情報(特性グラフ、信頼性情報、使用上の注意事項など)につきましては、当社 Web サイト(http://www.ty-top.com/)に掲載しております。

■標準外形寸法 / 最小受注単位数



Type	L	W	H	E	F	最小受注単位数 [pcs]
06045	6.3±0.3 (0.248±0.012)	6.0±0.3 (0.236±0.012)	4.5±0.3 (0.177±0.012)	1.7±0.2 (0.067±0.008)	2.0±0.15 (0.079±0.006)	1000
10040	10.1±0.3 (0.398±0.012)	10.0±0.3 (0.394±0.012)	4.0±0.3 (0.157±0.012)	2.65±0.2 (0.104±0.008)	3.5±0.15 (0.138±0.006)	700
10060	10.1±0.3 (0.398±0.012)	10.0±0.3 (0.394±0.012)	6.0±0.3 (0.236±0.012)	2.65±0.2 (0.104±0.008)	3.5±0.15 (0.138±0.006)	500

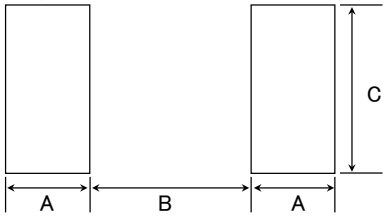
単位：mm(inch)

推奨ランドパターン

実装上の注意

・実装状態を確認の上ご使用下さいますようお願いいたします。

・本製品のはんだ付けはリフローはんだ工法に限ります。



Type	A	B	C
06045	2.2	2.8	2.3
10040	3.2	4.6	3.8
10060	3.2	4.6	3.8

単位：mm

▸ 当カタログには、紙面の都合上代表的な仕様しか記載しておりませんので、当社製品をご検討頂く際には、納入仕様書にて詳細な仕様の確認をお願いします。
また、各商品の詳細情報（特性グラフ、信頼性情報、使用上の注意事項など）につきましては、当社 Web サイト（http://www.ty-top.com/）に掲載しております。

■アイテム一覧

・カタログ記載の巻線フェライト系パワーインダクタは全てRoHS対応品です。

注）
・ご使用の回路や機器により、個別仕様の取り交わしが必要になります。必ず、正規販売チャンネルにお問い合わせください。
・車載（制御系・安全系）用途向け（AEC-Q200 Qualified）の製品です。詳細につきましては、「車載アプリケーションガイド」を必ずご確認ください。
＜ AEC-Q200 ：AEC-Q200 qualified＞
車載（制御系・安全系）用途向け巻線フェライト系パワーインダクタは、代表アイテムによるAEC-Q200に対応した評価試験実施済みです。
本製品の詳細な仕様、評価試験結果等に関しては、正規販売チャンネルにお問い合わせください。
なお、ご注文に際しては、納入仕様書の取り交わしをお願いします。

●06045 type

新品番	旧品番（参考用）	公称インダクタンス［μH］	インダクタンス許容差	直流抵抗［mΩ］Typ	定格電流 ※）［A］			測定周波数［kHz］
					直流重畳許容電流 Idc1 Max (Typ)	温度上昇許容電流① Idc2 Max (Typ)	温度上昇許容電流② Idc2 Max (Typ)	
LAYPH06045DL1R0NGA	EST0645T1R0NDGA	1	±30%	9±30%	6.70 (8.00)	3.50 (4.00)	4.20 (5.30)	100
LAYPH06045DL1R5NGA	EST0645T1R5NDGA	1.5	±30%	10±30%	5.50 (6.40)	3.20 (3.80)	4.00 (5.10)	100
LAYPH06045DL2R2NGA	EST0645T2R2NDGA	2.2	±30%	13±30%	4.20 (5.40)	2.80 (3.30)	3.60 (4.40)	100
LAYPH06045DL3R3NGA	EST0645T3R3NDGA	3.3	±30%	15±30%	3.50 (4.00)	2.50 (3.00)	3.30 (4.15)	100
LAYPH06045DL4R7NGA	EST0645T4R7NDGA	4.7	±30%	20±30%	3.10 (3.50)	2.30 (2.80)	3.00 (3.50)	100
LAYPH06045DL6R8NGA	EST0645T6R8NDGA	6.8	±30%	29±30%	2.50 (3.00)	2.00 (2.40)	2.60 (3.00)	100
LAYPH06045DL100MGA	EST0645T100MDGA	10	±20%	38±20%	2.00 (2.30)	1.70 (2.00)	2.10 (2.50)	100
LAYPH06045DL150MGA	EST0645T150MDGA	15	±20%	64±20%	1.70 (2.00)	1.40 (1.60)	1.70 (1.90)	100
LAYPH06045DL220MGA	EST0645T220MDGA	22	±20%	79±20%	1.30 (1.60)	1.10 (1.30)	1.50 (1.75)	100
LAYPH06045DL330MGA	EST0645T330MDGA	33	±20%	100±20%	1.10 (1.30)	0.95 (1.10)	1.40 (1.60)	100
LAYPH06045DL470MGA	EST0645T470MDGA	47	±20%	135±20%	0.85 (1.10)	0.86 (1.00)	1.20 (1.35)	100
LAYPH06045DL680MGA	EST0645T680MDGA	68	±20%	210±20%	0.80 (0.92)	0.73 (0.84)	0.90 (1.10)	100
LAYPH06045DL101MGA	EST0645T101MDGA	100	±20%	320±20%	0.55 (0.77)	0.56 (0.65)	0.70 (0.86)	100
LAYPH06045DL151MGA	EST0645T151MDGA	150	±20%	475±20%	0.50 (0.64)	0.49 (0.56)	0.65 (0.72)	100
LAYPH06045DL221MGA	EST0645T221MDGA	220	±20%	670±20%	0.44 (0.53)	0.36 (0.42)	0.50 (0.59)	100
LAYPH06045DL331MGA	EST0645T331MDGA	330	±20%	950±20%	0.36 (0.43)	0.30 (0.34)	0.40 (0.48)	100

※）直流重畳許容電流（Idc1）は、直流重畳によるインダクタンス低下が30%以内となる直流電流値（at 20℃）
※）温度上昇許容電流（Idc2）①は、温度上昇が25℃となる直流電流値（at 20℃）
※）温度上昇許容電流（Idc2）②は、温度上昇が40℃となる直流電流値（at 20℃）
※）温度上昇許容電流（Idc2）②は参考値
※）定格電流値は直流重畳許容電流と温度上昇許容電流をいずれも満足する直流電流値

●10040 type

新品番	旧品番（参考用）	公称インダクタンス［μH］	インダクタンス許容差	直流抵抗［mΩ］Typ	定格電流 ※）［A］			測定周波数［kHz］
					直流重畳許容電流 Idc1 Max (Typ)	温度上昇許容電流① Idc2 Max (Typ)	温度上昇許容電流② Idc2 Max (Typ)	
LAYPH10040DL1R0NGA	EST1040T1R0NDGA	1	±30%	8.0±30%	10.70 (11.70)	3.60 (4.60)	5.00 (5.50)	100
LAYPH10040DL1R5NGA	EST1040T1R5NDGA	1.5	±30%	9.6±30%	8.60 (9.80)	3.30 (4.30)	4.60 (5.10)	100
LAYPH10040DL2R2NGA	EST1040T2R2NDGA	2.2	±30%	11.0±30%	7.50 (8.30)	3.10 (4.00)	4.30 (4.70)	100
LAYPH10040DL3R3NGA	EST1040T3R3NDGA	3.3	±30%	13.0±30%	6.60 (7.20)	2.90 (3.60)	3.90 (4.20)	100
LAYPH10040DL4R7NGA	EST1040T4R7NDGA	4.7	±30%	19.0±30%	5.20 (5.70)	2.70 (3.40)	3.60 (3.90)	100
LAYPH10040DL6R8NGA	EST1040T6R8NDGA	6.8	±30%	24.0±30%	4.30 (4.80)	2.30 (2.90)	3.10 (3.40)	100
LAYPH10040DL100MGA	EST1040T100MDGA	10	±20%	29.0±20%	3.70 (3.90)	2.00 (2.60)	2.70 (3.00)	100
LAYPH10040DL150MGA	EST1040T150MDGA	15	±20%	43.0±20%	2.90 (3.40)	1.60 (2.10)	2.20 (2.50)	100
LAYPH10040DL220MGA	EST1040T220MDGA	22	±20%	62.0±20%	2.50 (2.90)	1.50 (1.80)	2.00 (2.10)	100
LAYPH10040DL330MGA	EST1040T330MDGA	33	±20%	96.0±20%	2.00 (2.30)	1.10 (1.40)	1.50 (1.60)	100
LAYPH10040DL470MGA	EST1040T470MDGA	47	±20%	135.0±20%	1.70 (2.00)	0.76 (1.10)	1.15 (1.30)	100
LAYPH10040DL680MGA	EST1040T680MDGA	68	±20%	180.0±20%	1.40 (1.60)	0.74 (1.00)	1.10 (1.20)	100
LAYPH10040DL101MGA	EST1040T101MDGA	100	±20%	285.0±20%	1.10 (1.30)	0.59 (0.77)	0.83 (0.91)	100
LAYPH10040DL151MGA	EST1040T151MDGA	150	±20%	395.0±20%	0.94 (1.10)	0.44 (0.61)	0.66 (0.74)	100
LAYPH10040DL221MGA	EST1040T221MDGA	220	±20%	530.0±20%	0.77 (0.88)	0.41 (0.54)	0.59 (0.65)	100
LAYPH10040DL331MGA	EST1040T331MDGA	330	±20%	960.0±20%	0.61 (0.70)	0.29 (0.38)	0.41 (0.45)	100
LAYPH10040DL471MGA	EST1040T471MDGA	470	±20%	1200.0±20%	0.53 (0.61)	0.25 (0.35)	0.38 (0.40)	100

※）直流重畳許容電流（Idc1）は、直流重畳によるインダクタンス低下が10%以内となる直流電流値（at 20℃）
※）温度上昇許容電流（Idc2）①は、温度上昇が25℃となる直流電流値（at 20℃）
※）温度上昇許容電流（Idc2）②は、温度上昇が30℃となる直流電流値（at 20℃）
※）温度上昇許容電流（Idc2）②は参考値
※）定格電流値は直流重畳許容電流と温度上昇許容電流をいずれも満足する直流電流値

■アイテム一覧

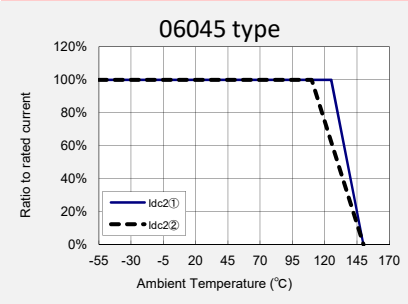
●10060 type

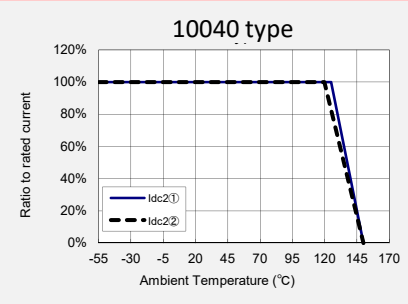
新品番	旧品番(参考用)	公称インダクタンス [μH]	インダクタンス許容差	直流抵抗[mΩ] Typ	定格電流 ※) [A]			測定周波数[kHz]
					直流重畳許容電流 Idc1 Max (Typ)	温度上昇許容電流① Idc2 Max (Typ)	温度上昇許容電流② Idc2 Max (Typ)	
LAYPH10060DL1R0NGA	EST1060T1R0NDGA	1	±30%	4.5±30%	9.70 (15.00)	6.00 (7.00)	9.00 (11.00)	100
LAYPH10060DL1R5NGA	EST1060T1R5NDGA	1.5	±30%	5.6±30%	9.00 (14.00)	5.60 (6.40)	8.00 (10.00)	100
LAYPH10060DL2R2NGA	EST1060T2R2NDGA	2.2	±30%	6.6±30%	7.50 (11.00)	5.20 (6.00)	7.50 (9.00)	100
LAYPH10060DL3R3NGA	EST1060T3R3NDGA	3.3	±30%	9.0±30%	7.00 (9.50)	4.70 (5.50)	6.50 (8.00)	100
LAYPH10060DL4R7NGA	EST1060T4R7NDGA	4.7	±30%	11.0±30%	5.80 (8.00)	4.20 (4.90)	5.50 (6.80)	100
LAYPH10060DL6R8NGA	EST1060T6R8NDGA	6.8	±30%	16.0±30%	5.50 (6.60)	3.50 (4.20)	5.00 (6.10)	100
LAYPH10060DL100MGA	EST1060T100MDGA	10	±20%	22.0±20%	4.30 (5.20)	3.00 (3.70)	4.30 (5.10)	100
LAYPH10060DL150MGA	EST1060T150MDGA	15	±20%	31.0±20%	3.70 (4.40)	2.50 (3.20)	3.60 (4.30)	100
LAYPH10060DL220MGA	EST1060T220MDGA	22	±20%	44.0±20%	3.10 (3.60)	2.10 (2.60)	2.80 (3.30)	100
LAYPH10060DL330MGA	EST1060T330MDGA	33	±20%	61.0±20%	2.40 (3.10)	1.80 (2.10)	2.60 (3.10)	100
LAYPH10060DL470MGA	EST1060T470MDGA	47	±20%	82.0±20%	2.10 (2.35)	1.40 (1.80)	2.20 (2.60)	100
LAYPH10060DL680MGA	EST1060T680MDGA	68	±20%	101.0±20%	1.70 (2.05)	1.30 (1.60)	2.00 (2.40)	100
LAYPH10060DL101MGA	EST1060T101MDGA	100	±20%	169.0±20%	1.40 (1.65)	0.93 (1.20)	1.50 (1.70)	100
LAYPH10060DL151MGA	EST1060T151MDGA	150	±20%	246.0±20%	1.20 (1.35)	0.72 (0.95)	1.30 (1.50)	100
LAYPH10060DL221MGA	EST1060T221MDGA	220	±20%	320.0±20%	0.95 (1.15)	0.66 (0.86)	1.00 (1.30)	100
LAYPH10060DL331MGA	EST1060T331MDGA	330	±20%	458.0±20%	0.75 (0.90)	0.58 (0.72)	0.90 (1.00)	100
LAYPH10060DL471MGA	EST1060T471MDGA	470	±20%	775.0±20%	0.65 (0.75)	0.39 (0.50)	0.70 (0.80)	100

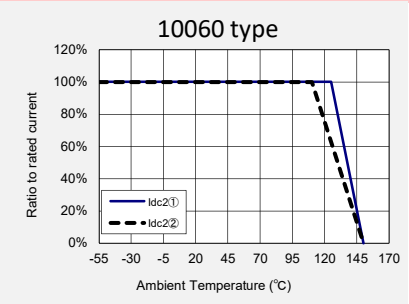
※)直流重畳許容電流(Idc1)は、直流重畳によるインダクタンス低下が30%以内となる直流電流値(at 20℃)
※)温度上昇許容電流(Idc2)①は、温度上昇が25℃となる直流電流値(at 20℃)
※)温度上昇許容電流(Idc2)②は、温度上昇が40℃となる直流電流値(at 20℃)
※)温度上昇許容電流(Idc2)②は参考値
※)定格電流値は直流重畳許容電流と温度上昇許容電流をいずれも満足する直流電流値

■定格電流のディレーティング

●LAYP シリーズ
LAYP シリーズは、周囲温度により定格電流のディレーティングが必要です。
下図を参照し使用電流のディレーティングを行ってください。







▸ 当カタログには、紙面の都合上代表的な仕様しか記載しておりませんので、当社製品をご検討頂く際には、納入仕様書にて詳細な仕様の確認をお願いします。
また、各商品の詳細情報(特性グラフ、信頼性情報、使用上の注意事項など)につきましては、当社 Web サイト(http://www.ty-top.com/)に掲載しております。

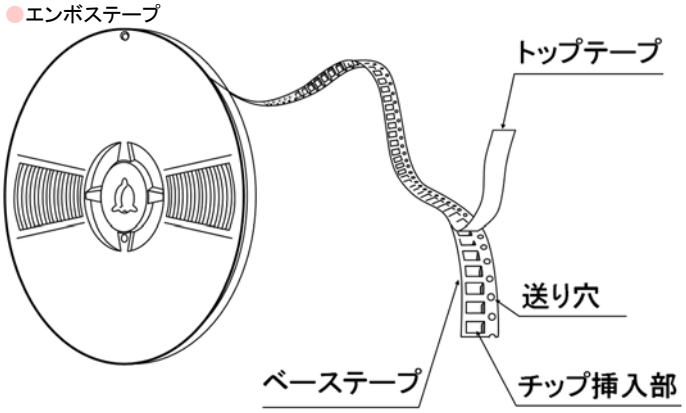
■包装

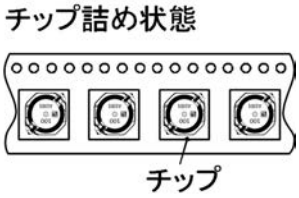
①梱包数量

Type	標準数量(1リール)[pcs]	最小受注単位数[pcs]
	テーピング	テーピング
06045	1000	1000
10040	700	700
10060	500	500

②テーピング材質

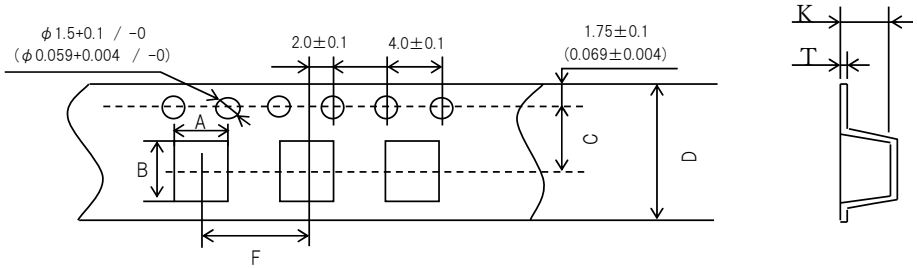
●エンボステープ





③テーピング寸法

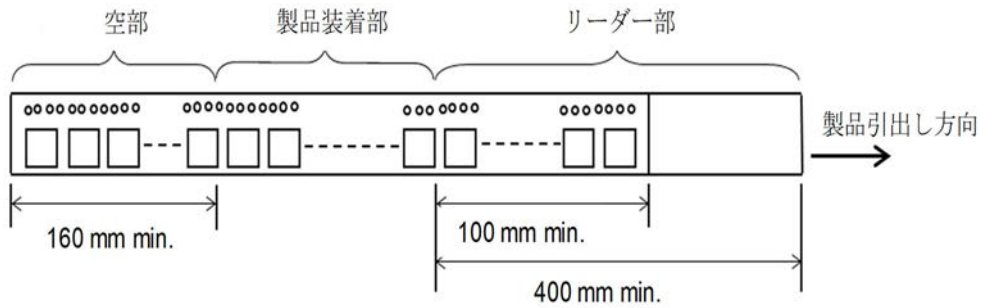
●エンボステープ



Type	チップ挿入部		C	D	挿入ピッチ	テープ厚み	
	A	B			F	T	K
06045	6.5±0.1 (0.256±0.004)	6.1±0.1 (0.240±0.004)	7.5±0.1 (0.295±0.004)	16.0±0.2 (0.630±0.008)	12.0±0.1 (0.472±0.004)	0.5±0.05 (0.020±0.002)	4.8±0.1 (0.189±0.004)
10040	10.5±0.1 (0.413±0.004)	10.5±0.1 (0.413±0.004)	11.5±0.1 (0.453±0.004)	24.0±0.2 (0.945±0.008)	16.0±0.1 (0.630±0.004)	0.5±0.05 (0.020±0.002)	4.6±0.1 (0.181±0.004)
10060	10.5±0.1 (0.413±0.004)	10.5±0.1 (0.413±0.004)	11.5±0.1 (0.453±0.004)	24.0±0.2 (0.945±0.008)	16.0±0.1 (0.630±0.004)	0.5±0.05 (0.020±0.002)	6.5±0.1 (0.256±0.004)

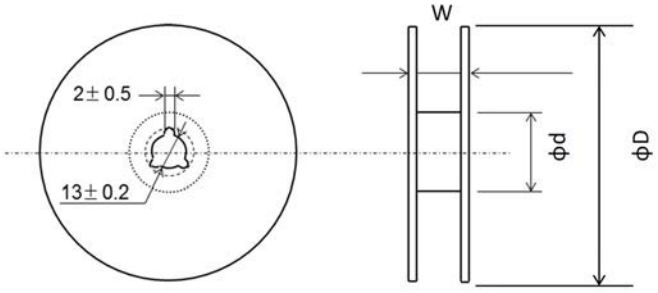
単位:mm(inch)

④リーダー部・空部



▸ 当カタログには、紙面の都合上代表的な仕様しか記載しておりませんので、当社製品をご検討頂く際には、納入仕様書にて詳細な仕様の確認をお願いします。
また、各商品の詳細情報(特性グラフ、信頼性情報、使用上の注意事項など)につきましては、当社 Web サイト(http://www.ty-top.com/)に掲載しております。

⑤リール寸法

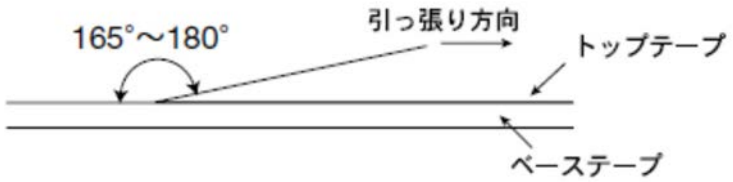


Type	リール寸法（参考値）		
	φD	φd	W
06045	330±2.0 （12.99±0.079）	80±1.0 （3.15±0.039）	21.5±1.0 （0.846±0.039）
10040	330±2.0 （12.99±0.079）	100±1.0 （3.937±0.039）	29.5±1.0 （1.161±0.039）
10060	330±2.0 （12.99±0.079）	100±1.0 （3.937±0.039）	29.5±1.0 （1.161±0.039）

単位：mm（inch）

⑥トップテープ強度

トップテープのはがし力は、下図矢印方向にて 0.1～1.3N となります。



▸ 当カタログには、紙面の都合上代表的な仕様しか記載しておりませんので、当社製品をご検討頂く際には、納入仕様書にて詳細な仕様の確認をお願いします。
また、各商品の詳細情報（特性グラフ、信頼性情報、使用上の注意事項など）につきましては、当社 Web サイト（http://www.ty-top.com/）に掲載しております。

■信頼性

1. 使用温度範囲	
規格値	－55～＋150℃（製品自己発熱を含む）
試験方法・摘要	自己発熱による温度上昇を含む。

2. 保存温度範囲	
規格値	－40～＋85℃
試験方法・摘要	テーピング状態で－5～＋40℃

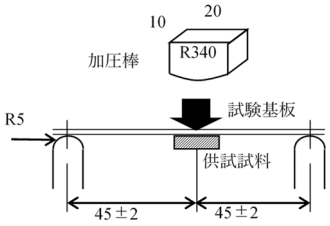
3. 定格電流	
規格値	規定の範囲内にあること

4. インダクタンス	
規格値	規定の範囲内にあること
試験方法・摘要	測定器　：LCR メータ（HP4285A 又は同等品） 測定周波数　：100kHz、1V

5. 直流抵抗	
規格値	規定の範囲内にあること
試験方法・摘要	測定器　：直流抵抗計（HIOKI 3541 又は同等品）

6. 自己共振周波数	
規格値	－

7. 温度特性	
規格値	インダクタンス変化率 ： ±20%以内
試験方法・摘要	周囲温度－55℃～＋150℃の間で測定し、20℃の値を基準に算出する。

8. 耐基板曲げ性	
規格値	破損しないこと
試験方法・摘要	AEC-Q200 Test No.21 準拠(AEC-Q200-005) 供試試料を試験基板にはんだ付けし、図に示す方法で基板を矢印の方向へたわみ量が 2mm になるまで荷重を加え 60 秒間保持。 基板寸法　：100×40×1.6mm 基板材質　：ガラス布基材エポキシ樹脂 

9. 絶縁抵抗：巻線間	
規格値	－

10. 絶縁抵抗：製品上面－端子間	
規格値	DC100V 100MΩ以上

▸ 当カタログには、紙面の都合上代表的な仕様しか記載しておりませんので、弊社製品をご検討頂く際には、納入仕様書にて詳細な仕様の確認をお願いします。
また、各商品の詳細情報（特性グラフ、信頼性情報、使用上の注意事項など）につきましては、当社 Web サイト（http://www.ty-top.com/）に掲載しております。

11. 耐電圧:製品上面ー端子間	
規格値	AC100V 絶縁破壊しないこと

12. 端子電極固着力	
規格値	インダクタンス変化率 : ±10%以内
試験方法・摘要	AEC-Q200 Test No.22 準拠(AEC-Q200-006) 供試試料を試験基板にはんだ付けする。 加圧力 : 17.7N 時間 : 60 s

13. 耐振性	
規格値	外観に著しい異常の無いこと。 インダクタンス変化率 : ±10%以内
試験方法・摘要	AEC-Q200 Test No.14 準拠(MIL-STD-202 Method204) 製品をプリント基板にはんだ付けし、下表に示す条件に従い、試験を行う。

振動周波数範囲	10～2000Hz	
全加速度	5G	
1 サイクル	20 分間(10→2000→10Hz)	
サイクル数	X	各 12 サイクル
	Y	
	Z	

14. 耐衝撃性	
規格値	外観に著しい異常の無いこと。 インダクタンス変化率 : ±10%以内
試験方法・摘要	AEC-Q200 Test No.13 準拠(MIL-STD-202 Method213) 製品をプリント基板にはんだ付けし、下表に示す条件に従い、試験を行う。

加速度	981m/s^2
作用時間	6msec(正弦半波パルス)
方向	+X, +Y, +Z, -X, -Y, -Z
回数	各 3 回、計 18 回

15. はんだ付け性	
規格値	電極面に 90%以上付着。
試験方法・摘要	AEC-Q200 Test No.18 準拠(J-STD-002)

	(a) 方法 B	(c) 方法 D
前処理	155℃_4hrs	水蒸気中 8hrs±15min
はんだ温度	235±5℃	260±5℃
浸漬時間	5+0/-0.5 秒	30+0/-0.5 秒

16. はんだ耐熱性	
規格値	外観に著しい異常のないこと。 インダクタンス変化率 : ±10%以内
試験方法・摘要	AEC-Q200 Test No.15 準拠(MIL-STD-202 Method210) 条件:K ピーク温度 250±5℃・30±5 秒 183℃以上・90～120 秒のリフロー炉に 3 回通す。

▸ 当カタログには、紙面の都合上代表的な仕様しか記載しておりませんので、弊社製品をご検討頂く際には、納入仕様書にて詳細な仕様の確認をお願いします。
また、各商品の詳細情報(特性グラフ、信頼性情報、使用上の注意事項など)につきましては、当社 Web サイト(http://www.ty-top.com/)に掲載しております。

17. 温度サイクル

規格値	外観に著しい異常のないこと。 インダクタンス変化率 ： ±10%以内
試験方法・摘要	AEC-Q200 Test No.04 準拠(JESD22 Method JA-104) 供試試料をプリント基板にはんだ付けし、下表に示す条件に従い、試験を行う。 1 サイクル：-55±3℃⇔150±3℃ 各 30 分 サイクル数：1000 サイクル

18. 耐湿性

規格値	外観に著しい異常のないこと。 インダクタンス変化率 ： ±10%以内
試験方法・摘要	AEC-Q200 Test No.07 準拠(MIL-STD-202 Method103) 供試試料をプリント基板にはんだ付けし、下表に示す条件の恒温恒湿槽に入れ、規定時間放置する。 温度：85±2℃ 相対湿度：85%RH 放置時間：1000＋24/－0 時間

19. 高温放置

規格値	外観に著しい異常のないこと。 インダクタンス変化率 ： ±10%以内
試験方法・摘要	AEC-Q200 Test No.03 準拠(MIL-STD-202 Method 108) 供試試料をプリント基板にはんだ付けし、下表に示す条件の恒温槽に入れ、規定時間放置する。 温度：150±3℃ 放置時間：1000＋24/－0 時間

20. 高温負荷

規格値	外観に著しい異常のないこと。 インダクタンス変化率 ： ±10%以内
試験方法・摘要	AEC-Q200 Test No.08 準拠(MIL-PRF-27) 供試試料をプリント基板にはんだ付けし、下表に示す条件の恒温槽に入れ、定格電流を連続的に印加する。 温度：125±3℃ 印加電流：定格電流 印加時間：1000＋24/－0 時間

21. 標準状態

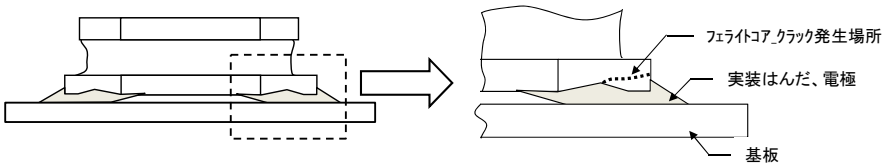
規格値	標準試験条件 ： 特に指定の無い限り、温度 20±15℃、湿度 65±20%とする。 但し、疑義を生じた場合は、温度 20±2℃、湿度 65±5%とする。 インダクタンスは当社測定値を標準にお願いします。

▸ 当カタログには、紙面の都合上代表的な仕様しか記載しておりませんので、弊社製品をご検討頂く際には、納入仕様書にて詳細な仕様の確認をお願いします。
また、各商品の詳細情報（特性グラフ、信頼性情報、使用上の注意事項など）につきましては、当社 Web サイト（http://www.ty-top.com/）に掲載しております。

車載（制御系・安全系）用 巻線フェライト系パワーインダクタ LAYP シリーズ
車載（制御系・安全系）用 巻線フェライト系パワーインダクタ LAXH シリーズ
車載（ボディ系・情報系）用 巻線フェライト系パワーインダクタ LCXN/LCXP シリーズ
車載（ボディ系・情報系）用 巻線フェライト系パワーインダクタ LCXH シリーズ
車載（ボディ系・情報系）用 巻線フェライト系 D 級アンプ用インダクタ LCXA
車載（ボディ系・情報系）用 巻線フェライト系パワーインダクタ LCRN シリーズ
通信インフラ・産業機器用 巻線フェライト系パワーインダクタ LBXN/LBXP シリーズ
通信インフラ・産業機器用 巻線フェライト系パワーインダクタ LBXH シリーズ
通信インフラ・産業機器用 巻線フェライト系パワーインダクタ LBRN シリーズ
医療機器（国際分類クラスⅢ）用 巻線フェライト系パワーインダクタ LMXN/LMXP シリーズ
医療機器（国際分類クラスⅢ）用 巻線フェライト系パワーインダクタ LMXH シリーズ
医療機器（国際分類クラスⅢ）用 巻線フェライト系パワーインダクタ LMRN シリーズ

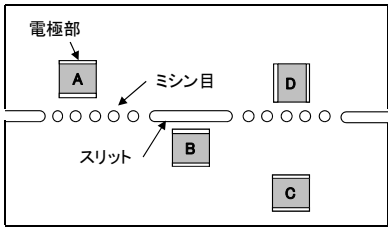
■使用上の注意

1. 回路設計	
注意点	◆使用環境及び定格・性能の確認 1. 医療機器、宇宙用機器あるいは原子力関係機器などは、故障が発生した場合、人命への影響または社会的に甚大な損失を与えます。これらの機器に使用するインダクタは、汎用インダクタと区別した高い信頼性設計が必要になる場合があります。 2. 結露状態となる場所、腐食性ガス（硫化水素、亜硫酸、塩素、等）が充満する場所で使用すると、特性劣化に至る場合があります。このような環境での使用は避けて下さい。 ◆使用電流（定格電流の確認） 1. インダクタに通電される電流は、突入電流も含めて定格電流以下で使用して下さい。また、直流電流に交流電流が重畳されている電流の場合は、尖頭電流の和が定格電流以下となるようにして下さい。 2. 磁気飽和によってインダクタンスが低下するため、許容電流以上の電流は通電しないで下さい。 ◆温度上昇 パワーチョークコイルの温度上昇は最終製品の設置条件によって決まります。 実際の最終製品で、パワーチョークコイルの温度上昇が指定された温度範囲内に収まることを確認して下さい。

2. 基板設計	
注意点	◆取り付け箇所の設計 1. ランドパターンについては、推奨ランドパターンをご参照下さい。 2. 基板のひずみによる製品へのストレスがあります。 （LAXH/LCXN/LCXP/LBXN/LBXP/LMXN/LMXP, LCXH/LCXA/LBXH/LMXH） 3. 基板への部品配置について配慮願います。 （LAXH/LCXN/LCXP/LBXN/LBXP/LMXN/LMXP, LCXH/LCXA/LBXH/LMXH）
管理ポイント	◆取り付け箇所の設計 実装上の注意 1. 実装状態を確認の上ご使用下さいますようお願いいたします。 2. 本製品のはんだ付けはリフローはんだ工法に限ります。 3. 推奨ランドパターンは、電気特性、実装性を考慮しています。この寸法以外で設計されますと位置ずれ等によるはんだ付け不具合、製品へのストレスが掛かることがあり、十分な性能を得られない場合があります。推奨ランドパターンと異なる場合、はんだ付け後の製品へのストレスが大きくなり、製品クラックや特性不具合の原因になる場合があります。ご採用の検討時におかれましては十分に評価を行い、貴社責任下においてご使用可否の判断をお願いいたします。 （LAXH/LCXN/LCXP/LBXN/LBXP/LMXN/LMXP, LCXH/LCXA/LBXH/LMXH） 4. 実装後に熱ストレスを与えた場合、実装する基板と製品の熱膨張係数の違いから、フェライトコアへクラックが発生する場合があります。（下記図参照）ご採用の検討時おかれましては十分に評価を行い、貴社責任下においてご使用可否の判断をお願いいたします。 （LAXH/LCXN/LCXP/LBXN/LBXP/LMXN/LMXP, LCXH/LCXA/LBXH/LMXH） 

▸ 当カタログには、紙面の都合上代表的な仕様しか記載しておりませんので、弊社製品をご検討頂く際には、納入仕様書にて詳細な仕様の確認をお願いします。
また、各商品の詳細情報（特性グラフ、信頼性情報、使用上の注意事項など）につきましては、当社 Web サイト（http://www.ty-top.com/）に掲載しております。

5. 基板のそり・たわみに対して、ストレスが加わらないよう製品の位置、方向を配慮願います。基板を分割する際、分断付近では製品へのストレスを受けやすくなりますので配慮願います。
（LAXH/LCXN/LCXP/LBXN/LBXP/LMXN/LMXP, LCXH/LCXA/LBXH/LMXH）



A>C>B≡D の順でストレスを受けやすくなります。
ストレスが加わらない様に部品の配置を配慮願います。

3. 実装

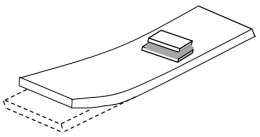
注意点

◆実装状態
1. 製品を基板に実装する場合には、製品本体に過度の加重が加わらない様にして下さい。
2. 実装状態を御確認の上御使用下さいます様お願い致します。

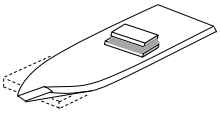
管理ポイント

◆実装状態
1. 実装時、製品に過度の加重が加わりますと破損する場合があります。
2. 実装後の基板の取り扱い時には、たわみやひねりにおいても製品にストレスが加わることがありますので、ご採用の検討時おかれましては十分に評価を行い、貴社責任下においてご使用可否の判断をお願いいたします。
（LAXH/LCXN/LCXP/LBXN/LBXP/LMXN/LMXP, LCXH/LCXA/LBXH/LMXH）

＜たわみ＞



＜ひねり＞



4. はんだ付け

注意点

◆リフローはんだ付け
1. リフローはんだ付けは弊社営業窓口にご相談頂き、納入仕様書の推奨条件に従って行って下さい。
2. 本製品のはんだ付けはリフローはんだ付け工法に限ります。
3. リフロー後常温に戻るまでは、製品に応力が加わらない様にして下さい。

◆鉛フリーはんだによるはんだ付け
1. 本製品をご使用時、鉛フリーはんだをご使用される場合は固着強度、はんだ耐熱温度、はんだ付け性、はんだフィレット形成状態等を十分にご確認いただき、ご使用されるようお願い致します。

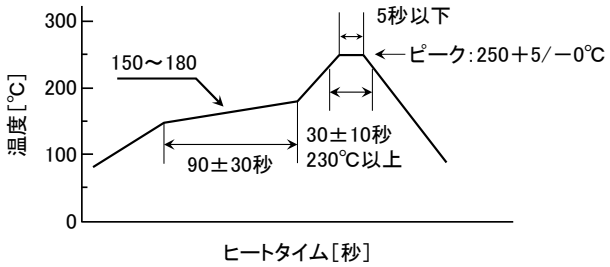
◆はんだゴテによる修正作業
1. はんだゴテによる修正作業はランド部にコテ先をあて、コテ先温度 350℃以下、3 秒以内で行って下さい。コテ先は、製品に直接触れないようにして下さい。

管理ポイント

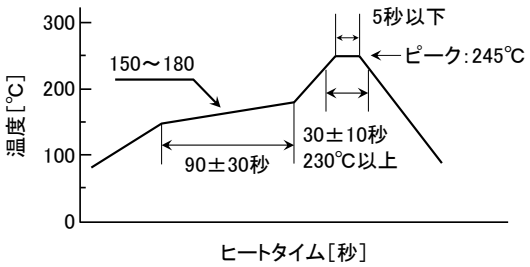
◆リフローはんだ付け
1. 規定のはんだ条件の範囲を超えると過度の熱により製品が破損する場合があります。

推奨リフロー温度プロファイル（鉛フリーはんだ使用時のみ適用）

LAXH/LCXN/LCXP/LBXN/LBXP/LMXN/LMXP,
LCXH/LCXA/LBXH/LMXH, LCRN/LBRN/LMRN



LAYP



▶ 当カタログには、紙面の都合上代表的な仕様しか記載しておりませんので、弊社製品をご検討頂く際には、納入仕様書にて詳細な仕様の確認をお願いします。
また、各商品の詳細情報（特性グラフ、信頼性情報、使用上の注意事項など）につきましては、当社 Web サイト（http://www.ty-top.com/）に掲載しております。

5. 洗浄	
注意点	◆基板洗浄 超音波による洗浄はご容赦願います。
管理ポイント	◆基板洗浄 1. 超音波洗浄を行うと超音波洗浄力により製品が破損する場合があります。

6. 取り扱い	
注意点	◆一般的な取り扱い 1. 磁石及び磁気を帯びたものを近づけないで下さい。 ◆基板分割 1. 部品実装後、基板分割作業の際には、基板にたわみやひねりストレスを与えないように注意して下さい。 2. 基板分割時は、手割りを避け専用治具などで行って下さい。 ◆機械的衝撃 1. 落下及び衝突などによる過度の機械的衝撃を与えないで下さい。 2. 運搬時には製品に物が接触して製品に衝撃及び力が加わらないようにして下さい。 ◆製品への押下 1. 巻線部分に力が加わる様な押下をしないで下さい。フェライトコア露出部に衝撃及び押下をしないで下さい。 ◆梱包状態での取り扱い 1. 梱包箱の積み重ねは、極力避けて下さい。
管理ポイント	◆一般的な取り扱い 1. 磁気の影響により特性が変化する場合があります。 ◆基板分割 1. 基板を分割する際にたわみやひねりなどのストレスを与えますと製品が破損する場合がありますので、極力ストレスを与えないようにして下さい。 ◆機械的衝撃 1. 機械的衝撃により破損する場合があります。 2. 運搬時の取り扱いにより破損する場合があります。 ◆製品への押下 1. 過度の衝撃、応力により破損および特性が変化する場合があります。 ◆梱包状態での取り扱い 1. 梱包箱の積み重ねにより、テープの変形や製品が破損する場合があります。

7. 貯蔵・保管	
注意点	◆貯蔵・保管 1. 梱包材の劣化や電極のはんだ付け性を損なわないため、温度－5～40℃、湿度 70%以下で保管できますが、周囲温度 30℃以下を推奨致します。また良好な条件下での保管でも時間とともにはんだ付け性は劣化しますので、弊社出荷より 6 ヶ月以内にご使用下さいます様お願い致します。尚、6 ヶ月を越えた場合は、はんだ付け性をご確認の上ご使用をお願い致します。
管理ポイント	◆貯蔵・保管 1. 高温高湿環境下では、電極端子の酸化によるはんだ付け性の劣化やテーピングなどの性能劣化が加速される場合があります。

▸ 当カタログには、紙面の都合上代表的な仕様しか記載しておりませんので、弊社製品をご検討頂く際には、納入仕様書にて詳細な仕様の確認をお願いします。
また、各商品の詳細情報（特性グラフ、信頼性情報、使用上の注意事項など）につきましては、当社 Web サイト（http://www.ty-top.com/）に掲載しております。